

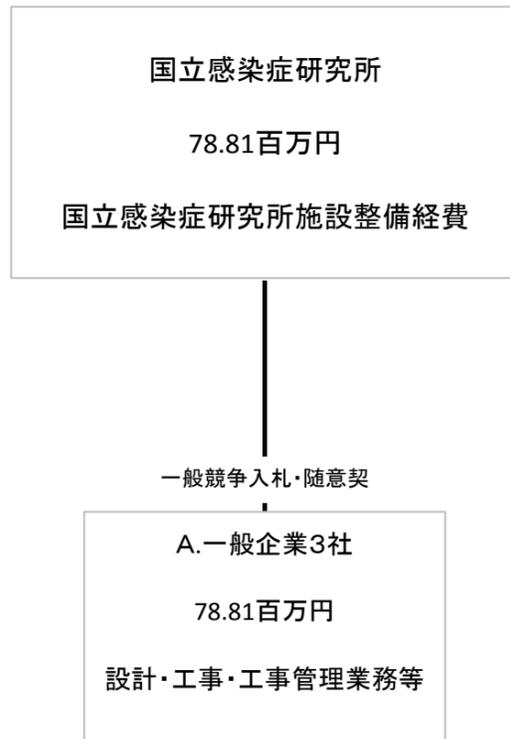
平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	国立感染症研究所施設整備費		担当部局庁	国立感染症研究所		作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度(開始)平成24年度(終了)		担当課室	総務部会計課		金山 和弘			
会計区分	一般会計		政策・施策名	-					
根拠法令(具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-					
事業の目的(目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国立感染症研究所戸山庁舎の中央監視(電気管理)設備装置は設置後20年経過しており、老朽化による適正なシステム機能維持が困難になっている。今後故障した場合、メーカー保守サービスが受けられる保証がないことや、重大な停電被害が予想されるため当該設備の更新を行うもの。								
事業概要(5行程度以内。別添可)	受変電設備、発電設備等の電気設備用中央監視制御設備の更新及び空調、熱源設備用中央監視制御設備の改設、一部リモート盤の更新を行う。								
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他								
予算額・執行額(単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		補正予算		103	0				
		繰越し等		-					
		計		-103	103				
	執行額			0	79				
	執行率(%)			0	24				
成果目標及び成果実績(アウトカム)	成果指標			単位	22年度	23年度	24年度	目標値(年度)	
	当該事業の成果は、設備の早急な更新工事による施設運営上の安全確保であり、定量的な指標の設定は困難			成果実績	-	-	-	完成	-
				達成度	%	-	-	100%	
活動指標及び活動実績(アウトプット)	活動指標			単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	施設運営上の安全確保を目的としているため定量的な指標の設定は困難			活動実績(当初見込み)	-	-	-	-	
					-	-	-	-	
単位当たりコスト	(78,165,700円/更新工事一式)			算出根拠	竣工までに要した費用				
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由					
	施設整備費	0	0	平成24年度終了した事業					
	計	0	0						

事業所管部局による点検				
	項目		評価	評価に関する説明
国 必 費 投 入 の 性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	電源管理元装置の更新は、当所のみならず隣接する事業者の安定した電気供給確保のため重要度が高く優先度が高い事業である。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		-	
事 業 の 効 率 性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	会計法に基づき適切に契約を行い、競争性を確保している。 ただし、一者入札であった点も踏まえ、今後の類似案件においては入札参加者の確保に努める。
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	
	単位当たりコストの水準は妥当か。		-	
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		○	
事 業 の 有 効 性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-	-
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	適正な電気管理に資するよう運用されている。
重 複 排 除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名	
点 検 結 果	適切な事業計画を立案し、競争契約による合理的な発注・工事が実施された。			
外部有識者の所見				
外部有識者点検対象外				
行政事業レビュー推進チームの所見				
-				
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況				
-				
備考				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
	平成22年	平成23年	平成24年	

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位：百万円)

A.アズビル(株)			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	工事費	74			
計		74	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」に  
 においてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	アズビル(株)	本体工事業務	73.5	1	98.00%
2	日和エンジニアリング(株)	工事管理業務	4.31	1	98.92%
3	日和エンジニアリング(株)	実施設計業務	0.99	随意契約	-
4	ユリ・システムサービス(株)	図面青焼き業務	0.01	随意契約	-
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					